

HTK 通信

通巻966号 (1989年4月6日第3種郵便物認可)通信318

発行 広島聴覚障害者定期刊行物協会

編集 特定非営利活動法人 広島県手話通訳問題研究会

〒732-0052 広島市東区光町1-11-5-508

電話(082)568-6770 FAX(082)568-6771

HP <http://homepage2.nifty.com/hirotsu-ken/>

e-mail hirotsu-ken@nifty.com

2010年9月号の通信

手話フォーラム2010	P.1
もっと知りたい広通研	P.2
理事だより	P.3
全通研 in 埼玉	P.4, 5
医療班からこんにちは	P.6
会員研修の案内	P.7
手話講座感想など	P.8~10
西部ブロック	P.11,12
南部ブロック	P.13
ミニ旅日記	P.14,15
リレートーク	P.16
e 会報	P. 18
アイラブまつりボランティア募集	P. 19
県手連手話祭	P.20,21
DVDの手話語りを見る会お知らせ	P.22

手話フォーラム2010

とき 2010年11月27日(土)13時~18時

28日(日)9時半~15時

ところ 福山すこやかセンター



手話通訳フォーラム2010への案内

実行委員長 勇山篤生

みなさん こんにちは。今年の夏は気温が高い状態が続く異常気象で、多くの方が熱中症にかかる事態でありました。9月に入ってもなお残暑が厳しい状態ですがいかがお過ごしでしょうか。さて、11月27日(土)と28日(日)の両日、福山において『手話通訳フォーラム2010』開催いたします。

今回は東部ブロックが担当となり、準備をすすめているところです。開催場所は、すこやかセンターに決まりました。福山で有名な観光地は?と聞かれたら、多くの人々が鞆の浦をあげるでしょうね。他にも、福山駅近くには福山城や美術館、博物館、文学館等もあるのですよ。時間があればぜひ見て歩いてください。また、福山はバラの街としてもみなさんご存じではないでしょうか?

「100万本のばらの街」を目指しております。福山においでください。お待ちしております。



二上がり踊り



福山城

もっと知りたい広通研

手話通訳フォーラム2010

今年は東部ブロックが担当して福山市内で開催します。同封のチラシをご覧ください。

今まで広通研が単独で開催してきましたが、今回、社団法人 広島県ろうあ連盟のご協力をいただくことになりました。分科会の内容は従来から積みあげてきたもの、時事問題で関心を集めている障害者制度改革の動向を現場の方に分りやすく解説いただきます。

また、地元のろう者3代から暮らしの移り変わりについて、とても興味のある話が聞けることと期待しております。

会場は「福山すこやかセンター」に決まり、地元実行委員会も元気に立ち上がりしました。

みなさん誘い合って多数のご参加をお待ちしています。

理事長 仲川文江

事務所に珍しいお客様が

ありました

ある日突然「広島県手話通訳問題研究会で司法修習生の実習を受けたい」との依頼があったのです。果して広通研で何のお手伝いができるのか・・・と戸惑いましたが「是非に！」とのご意向でお引き受けすることになりました。

修習生の思いでは、福祉に関するところ、ろう者に関することを学びたい、手話を覚えたいとのご希望なので各理事に振り分けて担当してもらいました。



障害者の職場について説明・・・

期間は八月十六日(月)～二十日(金)の

週間

十六日(月) 國近理事 障害者(ろう者)に

関すること

十七日(火) 仲川理事長 ろう者の医療に

関すること

十八日(水) 天部理事 障害者の雇用に関

すること

十九日(木) 亀高理事 「やさしい手話入

門」

二十日(金) 松本理事 障害者の職場につ

いて

期間中はいろいろな方が(偶々・わざわざ)来所されて、情報の補充をしてくださいました。日頃弁護士さんと馴染みのない私たちが「弁護士さんに依頼するなどのくらいお金が必要?」「絶対に極悪と分かっている被告人に付く弁護士の気持ち理解できない」など初歩的な質問にも、訳を正して説明して頂ぎずいふんと勉強になりました。十一月迄で研修を終え、十二月からは地元で開業なさるそうです。弱者に強い味方の弁護士さんとして、「活躍されること」をお祈り



508号室 広通研事務所ドア



事務所の風景

夏のある日の勉強会

りいたします。
お役に立てたかどうか分かりませんが、今後の活動の参考になれば嬉しいです。
また、修習生さんは広通研に入会されたので、今後いろいろお力を頂くこともあろうかと心強い思いです。

理事だより

何年前だろう「呉の休山トンネルが開通する。一緒に行かないか」とAさんに声をかけられた。仕事一筋に頑張ってきたので定年後は山登りや旅行をいっぱいしたいと話すAさん。トンネルウォーキングの帰り道、次回は休山へ登ることになり、休山だけと思いついていた私は気楽に参加した。

初めての山歩きの私にAさんは何度も「大丈夫か」と声をかけてくれたお陰か、私の代わりにAさんの足に筋肉痛が。結局その日は呉駅から音戸まで縦走し温泉につかってバスで呉駅まで移動、帰路に着いた。

その後、バスツアーに参加したり、山好きな通研会員や山で出会ったBさんも加わり県北の山々を一緒に歩き、鳥のさえずりやせせらぎ・風の音などを楽しんだ。「通訳が一緒だといろんなことがわかって楽しい」と言って喜ばせてくれたが、私はろう者の知

恵と気配りにいつも感心させられていた。
ところが別れは突然にやってきて、二人は相次いで帰らぬ人となった。沢山の想い出を残して。一番好きな臥龍山は『女子大生事件』後、足が向かなくなり、今は地元広島市東区の山歩きを楽しんでいる。

この『理事だより』の原稿依頼も山の仲間と一緒にの時でした。ろう者の一声から始まり進化？している活動をこれからも続けていきたいと思えます。
松本悦子



16:30 日陰になり光をいっぱい受け
ようと葉を広げている クズ



全通研修会 in 埼玉

りました。

四コママンガ(研究誌)に記載されていたと

思います)「家族と通訳者」を基に事例検討をしました。

仲川文江

「第五分科会 コミュニケーション」

埼玉県熊谷市で開催された夏集会、8月20日～22日(参加者1373名)に行ってきました。

この度は、21日早朝広島を発って、昼に到着。午後から分科会。夕方5時から臨時代議員会。6時から、聴覚将棋者制度改革推進本部決起集会。6団体から五百名超える参加があり、シユプレヒコールで団結を強めました。とにかく、あわただしい一日でした。

分科会は『事例から手話通訳を学ぶ』手話通訳活動のあり方検討委員会の参加型の講座でした。

十名くらいのグループで手話経験年数別に分けられて、経験12年以上のグループに入

こ数年、講座と会議ばかりで、ろう者への通訳活動をしていない私にとって、各県から来られた通訳者の方々の活動状況を知ることができて、いい学びになりました。

どのグループも検討事項に大差はありませんでしたが、ろう者だけのグループが図表にして整理されていたので、わりやすいと感じました。

通訳活動にこれが正解という答えはありませんけど『家族と通訳者』四コママンガの勉強会をやってみるのもいいかなあと思います。

『ミニティー通訳とは』

水野真木子 先生

言語変換だけではない通訳者として支援すること。先生には広通研に来ていた

いたことがあったので、改めて思いださせたいいただきました。



「e」会報」第28号

全通研集会 in 埼玉

(掲載省略)

医療班からごんには

毎日、暑いあつい……と過しているうちに、もう九月。でも、温度計だけは真夏のまま！日が暮れるのも早くなってきたのに。今年の暑さは記録続きで今も進行形です。

この暑さ、頑健な私の体にも影響を及ぼしました。あせもができておまけに腕などは蚊も強力でした。おまけにナイロン系の腕ぬきをして果樹の仕事をしたものだから、皮膚が炎症をおこしてゴーヤのようにでこぼこに。市販の薬をぬって様子をみましたが、なおりません。結局、病院へ行くことにしました。

どこにしよう？あ、医療班のAさんとにしよう。

受付をすますとAさんが顔をみせてくれて「どうしたん？……とにこにこ。診察してもらい治療室に入ると、注射・薬の塗布をしてもらいながら「私注射うまいからね！安心し

てね」これはね、皮膚の炎症をおさえる薬だからね」じつと話をきく私。久しぶりの病院でシャキッとになっていた私はいつの間にか心ウルウルとリラックス状態になって説明を受けていました。「時々お会いするろう者のご夫婦が〇〇医院（〇〇のことです）に行ってきたところよ」と挨拶つづきに話されることがありました。それを思い出して、「ああそうよねえ、今の説明が手話で練り出されたらあのご夫婦はどんなに心を落ち着けて病院に居られるだろう……」と思いました。病院嫌いの私の、夏の思い出です。

それにつけても、この夏の暑さで皮膚トラブルに悩まされてる方、気を付けてくださいね。以前にへかゆみをおさえる虎の巻をこの通信で読まれたと思うのですが。

※空調機器に注意：乾燥予防

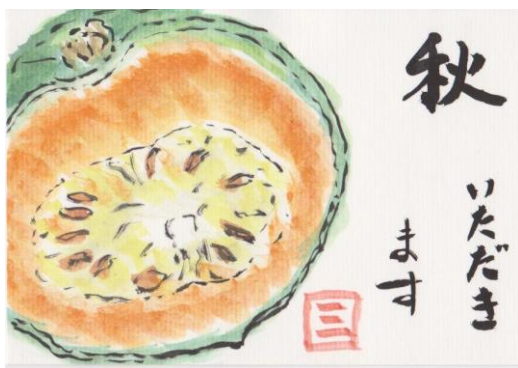
※肌につれる衣類はやわらかな木綿製を……ナイロンやウール素材はさける

※食生活に注意……お酒、辛い物を食べすぎるとほてってかゆみが強くなる

でしたよね。

暑いとはいえ、夜には虫の声も聞かれる

ようになりました。夏バテを起さないよう、皮膚トラブルにも気を付けてお過ごしくださいね。
東部医療班 C・H



絵手紙教室の作品から

会員研修のご案内

日時…二〇一〇年十月九日(土)

十時～十二時

場所…呉つばき会館

(チラシ掲載省略)

通訳者のための手話表現講座

8月7日(土)、8日(日)の二日間、音声日本語と日本語の違い、手話の規則をもとに「どうしたらろう者に伝わる手話になるの?」をまなびました。講師は、関西学院大学で日本語を第二外国語として指導しておられる松尾美幸さんです。参加者の感想です。

◆久しぶりの日本語の講座を二日間堪能できてよかったです。

一日目はグループでCLを次々と足していたり、桃太郎のお話をスピードを変えながら(ゆっくり・普通・速く)話したり、表現力をアップする勉強をしました。

二日目は作文を作っていく、隣の人の作文をききながら通訳練習。作文のテーマが「おすすめレシピ」「おすすめダイエット法」「怖い話など興味深いものだったので、ほかの人の通訳を見ながらも、とても盛り上がりました。通訳のとき、これを入れればい

い、「二」は短くまとめてなどの

アドバイスも先生からいただき、大変参考になりました。

プロの日本語の先生に教わ

る、ということとはなかなかないので、ろう者にわかる表現を身に着けるためにもいい機会だったと思います。

大事なことは、講座を受けて「ああ楽しかった、おもしろかった」で帰るのではなく、「なぜ自分はある表現しかできなかったのか」「あせって、目線がうまくできなかった」など反省したり、「あの人の手話表現が良かった、今度使ってみよう」「先生がこんな手話を使っていた、初めて見た。こういう時に使ったほうがいい」などを自分の目にしっかり焼き付けておくことだと思います。「たくさん通訳に行けばうまくなる」ものではないのは、誰もが実感することです。自分の欠点を発見し、今の自分より少しでも進化した通訳者になるためには、「こうやっていい講師やいい仲間と切磋琢磨していくことが何よりも重要だとあらためて思いました。

(参加者)

◆前回の講座は定員オーバーのために受講できなかったのですが、今回は通信でチラシを見たその日に申し込みました。

「ろう者の言語である日本語を、少しでも理解できるようにになりたい」という思いで参加しました。

今回松尾さんに指導していただき、改めて判った事は、

☆ 手話の速さやリズム、間によって、臨場感のある感情や気持のこもった表現ができる。単調なリズムの手話では、ろう者に感動も何も伝わらない。

☆ 眉や目の動き、頷き、口型などすべてに意味があり文法がある

☆ 言葉にこだわらない。見て即理解できる手話表現(CL、単語の数や選択等...)を心掛ける。

自分達の手話表現には全く自信がなく、やっとの思いで表すわけですが、松尾さんはその全てに笑顔でOKと応えてくれて、ホッとするやら、嬉しいやら……。

そして、私たちの手話表現に、一人ひとり丁

寧にアドバイスをくださり

「ああ、そういう表現方法があるのか

〜…」と、目から鱗。

ずっと松尾さんの手話を見て良かったなあ

〜…。

本当に日本手話って、奥が深いですね。

K・K



絵手紙教室の作品

CLということばを聞いたことがありますか？CLというのは英語の **Classifier** ということばを縮めたことばで、「分類するもの」という意味です。日本語では「類別詞」などと呼ばれます。似た者同士を集めて一つずつ別々のクラス(グループ)を作って行く感じです。CL は手話の一番基本的な部を作っています。

物の形を表す名詞にもなるし、重い/軽いや遠い/近いを表す形容詞にもなるし、動作・行動を表す動詞にもなります。たとえば、自転車のスプロケットを交換したい、というような話の場合、「スプロケット」ということばが分からないと聴者にはなんのことを話しているのかわかりませんが、手話で表せば、歯車のことだと分かりますよね。階段という名詞になったり、階段を上るという動詞になったりします。

手話を学ぶ人のための

表現講座に参加して

参加者の感想から…

◆8/21(土) 松尾さんの手話セミナーに16名参加。広島、三原、呉、東広島の人たちと交流し楽しく勉強しました。

午前中は5人で1グループになり形を伝えていく。

正しく伝えるのが難しく、大笑いになりました。

午後は間違い探しを手話で伝えたり、文章を伝えていくゲームをしました。手話＋うなづき(NMS)＋口型の大切さを学びました。特にうなづきのタイミングが悪いと文章が変わっていきます。「さとう 買った」だとよくわからず、「さとう V さとうを買った」そうか、主語のさとうさんが、砂糖を買う。細かな動きが学べてよかったです。

K・S



◆今日は「相手に伝わるように表現するのがいかに難しいか」ということを実感しました。

◆非常に楽しい講座で、ますます手話に魅力を感じた。ろう者と一緒に小、中、高等学校へ行く機会があり、いくつか使ってみたい内容があつて参考になりました。できれば、関西学院大学が手話を第二外国語として認めるようになった経過とか、その後の反響なども教えて欲しかったです。松尾講師の明るさは、参加する人全てに楽しさを広めている。

こんなことを勉強しました。

眉の位置や首の振り方など、手には現れない動きのことを非手指動作(NMS)と言います。

「佐藤」の手話表現でも、訳文をつけてみると、「佐藤さんです。」「佐藤さんですか?」「佐藤さんではありません」「佐藤さんは(どこですか)?」となります。手はみな同じ形ですが、内容が違います。顔が違います。目の開き方、首の振り方、うなずき、眉、なんだかみんな違います。これはたまたまそうなっているのではなく、ルールに従っているのです。ルール、文法です。

首を横に振るのはジェスチャーとしても「否定」、違う、という意味があります。ですから、「佐藤さんではありません」、「駅ではありません」という意味になります。

西部ブロック

8月28日(土)広島の通研会員が表紙に載った全通研究誌112号で学ぶ会がありました。参加者の感想です。

◆8月最後の土曜日(28日)に「研究誌を読む会」に参加しました。

参加動機は①講師が山本洋子さん②研究誌をあまり読まなくなっていた③「手話センターひろしま」はどんな所かな? ④研究誌に知っている人の写真が載っていた

「読む会」に参加するのも「手話センターひろしま」に行くのも初めてで、ちょっとドキドキ。

前日に研究誌を本棚から探し出し、インターネットで場所を調べて準備はバッチリ。

しかし、当日は余裕を持って家を出たつもりが、時間を30分間違えていたので。

少し遅刻したドジな私を、皆さんの笑顔と「コーヒー」として美味しい「ぬれせんべい」が迎えてくれました。

私の予想では、「読む会」だから研究誌を

皆で読み合わせをしたり、感想を述べ合ったりするのかな? ……と思っていました。やはり私の発想は貧弱でした。内容は…

研究誌の写真を飾ったピースボランティアの熊本さんの活動内容の説明と、手話通訳付きガイドを受けた国正さんのお話。そして質疑応答。

熊本さんは、手弁当で全くのボランティアアだそうですが、「お金以上のものをいただけ」と言われた言葉が印象的でした。

研究誌の特集「聴覚障害者と就職活動」に載っているキーワード(手話協力員、ジョブコー地等々…)の説明を絡めながらの松本さんの話(ハローワークや、ろう者の就労の現状と能力開発職業訓練校の内容)。そして質疑応答。

実際の求人票や能力開発職業訓練校のパンフレットを見せていただき、問題がよりリアルに感じられました。

また、それに伴って手話通訳者の身分保障の現状にまで話が広がり、この会に参加

しなければずっと知らないまままでいたと思われる中身の濃いものでした。そして、最後に…

米内山さんの手話語り「ヒロシマ」のDVDを見る。

ろう者の日本手話は本当に素晴らしいですね。映像が浮かびました。

他にも研究誌の中で押さえておきたいポイントを山本先生に教えていただき、即、本棚行きだった研究誌を、今後はちゃんと読むという動機付けになりました。(帰宅時の電車でも読みました)

改めて感じたことは、研究誌の内容は濃いし充実している。その内容は東京や京都や一部の地域での話ではない。今暮らしている広島に置き換えて考えられるのですよね。

2時間の「読む会」でしたが、とても盛りだくさんの内容で、参加してとても得をした気持ちになりました。終わり頃にいただいた梨も美味しかったです…フッフフありがとついでございました。 K・K

◆研究誌 112 号の「原爆資料館を手話で案内」ピースボランティアをしておられる方がお見えになるということで参加しました。

私は被爆者でそのとき年齢も2歳半、今日まで元気で過ごさせて頂いています。原爆の記憶はないので当時の様子を語ることは出来ませんが、広島に住んでいる者として『広島の心』(核廃絶・戦争の惨めさ・平和の大切さ)を発信することが大事だと考え、別の会で少しお手伝いさせてもらっています。

資料館にピースボランティアの方が手話で案内しておられることは知っていたのですが、詳しいことは知りませんでした。ピースボランティアの熊本さんのお話しを聞きまして、ピースボランティアが発足したのが10年前、現在通研の会員さんが4名で曜日を決めて担当されている。6カ月間の研修を経て登録され活動するのですが、研修で習った事だけでなく、今までいろんな体験の話を知っているのです、それを織り交ぜながら説明している。来館された人から手話

で説明してくれる人がいて良かったと言ってもらえるのが嬉しい。

費用も交通費の一部しか出ないけど、お金以上のものをもらっていると語っておられました。

また講師の山本さんから研究誌を読むにあたってポイントとなる箇所を教えてもらい、112号の特集「聴覚障害者と就職活動」では、ハローワークで相談員をされている方のお話をお聞きすることができ、中身の濃い「研究誌を読む会」だったと思います。

参加者が少ないような気がするのですが、もっと大勢の方に参加してもらいたいと思います。
(横上)



書籍案内

新・手話通訳がわかる本

(掲載省略)

南部ブロック

学習会 報告

7月31日(土)小山秀樹さんを講師にお迎えして、南部ブロック学習会を行いました。

参加者16名(会員10名・ろう者4名・非会員2名)

参加者を4つのグループに分け(各グループに1人ろう者を入れてもらい)統一試験の過去問題、ビデオを使って場面通訳をしました。

通訳をしてみても、やりにくいところ、難しいところをグループ内で出し合い、その後、小山さんのアドバイスをいただきながら、全体で討議しました。

・通訳現場では、ろう者の反応を見ることが大切。また反応してもらえないような通訳が必要であること。

・ろう者が表した手話表現を取り入れる。
・どんなに頑張っても通じていないことはある。通じていないことがわかることが大切。

・大切なことは繰り返す。通じるための工

夫(自分なりの工夫ができることが大切)。

・言葉に敏感になる。迷ったときは聞く。通じてないときに次の工夫が出来るか? e t

c

その中で、ビデオは試験対策の為に使うこと。繰り返し使って練習をすることの弊害(ろう者の反応を見ることができない)も話されました。

近年、統一試験合格を目指して、過去のビデオを使って繰り返し練習をしていた私は、対象者の反応をみるのが疎かになっていたことを、ズバリ言い当てられたかのようでした。

最後に通訳をするときに大切な5つのこと

- ① 伝わる通訳をしようとする気持ち
- ② ろう者の反応を敏感に感じ取る力
- ③ 言い換えたり、具体的に説明できる知識が必要
- ④ 通じていないと感じたときに、手話以外の方法で伝える力。自分の手話表現力を過信しない
- ⑤ わからない、出来ないときには聞き返すことも必要

を教えていただき、医療通訳の学習を終えました。

参加いただいた方の感想です。

☆医療現場での通訳の難しさを、あらためて痛感しました。5つの大切なポイントを頭に入れこれらも精進したいと思いました。ありがとうございました。

☆【早期発見、早期治療】【アルコールを控える】【少し異常がある】【専門用語を勉強することが出来たので参加してよかったです。

☆通じない通訳のとき、さあ〜ていくつ方法変えて出来るのか、これが学習と頑張ってみたいです。

☆【早期発見、早期治療】言葉を伝えるのではなく内容を伝えるように、相手の表情をよく見て伝わっているかな?と確認する。

いいレクチャーありがとうございました。

☆手話通訳者の重い責任を感じました。5つの条件もなかなか身につけることも難しいと思うけれど大切な事柄だと再認識させられました。

☆実際の医療現場の通訳では、通じているかどうか確認が必要なんだな」と改めて感じました。素敵な学習会でした。

三三 旅日記

熱かった 学びも、遊びも

呉手話サークル「しお」

8月28・29日呉手話サークル「しお」のバス旅行&社会見学で、全国手話研修センターに行ってきました。楽しかった2日間を、聞いて欲しくて：旅日記風に綴ってみました。最後までお付き合いお願いします。

「しお」は毎年、日帰りのバス旅行に行っていますが、一泊旅行は今回が初めてです。高速道路での事故による渋滞で、到着が1時間遅れるというハプニングもありましたが、無事、手話研修センターに到着。トロッコ列車の最終便を予約していたので、大急ぎで施設の説明が行われる部屋へ。

そして説

明に現れた

人は：「も

しかして、小

出さん？」

「本（手話知

らんで、すん

ません）の人

よね？」周り

でのヒソヒソ声とともに、テンションが急上昇！

まず初めに、京都の地名・名所の手話表現を教えてくださいました。嵯峨嵐山・清水寺・金閣寺etc。京都の3インゴ存知ですか？（全国手話研修センター内で販売されている『京の手話』第二集 京の手話』に掲載されていました。）

手話研修センターでは、①手話の研修・新しい手話の創作②人材養成③手話通訳統一試験・手話検定試験④手話の普及⑤障害のある人の働く場として、全従業員85人（アルバイトを含む）の内、障害を持った人が45人（ろう者は15人）働いているそうです。



その後、館内のスタジオ・10学習室等を案内していただきました。

来年7月のデジタル化に伴う機材変更、約4000万円必要とのこと。（小出さんのサインが欲しくて、家にあるのに本を購入した私も、ほんのすこし貢献できたかしら!?!）

アイラブユーの手話表現をしている、たぬきの置物もありました。

トロッコ列車・竹林散策と駆け足での観光・夕食後は、今回の旅行の【目玉】持田隆彦さんの講演「私とみみずく」です。

京都弁のやさしい口調にユーモアを交えながら、熱い思いを話していただき、『サークルの原点とは何か』を改めて考えさせられました。

『聞こえない人の気持ちに寄り添った通訳』を目指しているながら、手話技術ばかりに気を取られてしまう私に、「道から外れてるよ」と優しく教えていただいたような講演でした。

ここで皆さまに、持田さんからいただいた言葉をお届け。

『手話を学んで、ろうあ者の良き友となり、
 全ての人に対する差別や偏見をなくしてい
 くために努力をし、その活動を通して私た
 ち自身も向上していく。その心は、手話で
 学ぶことですね。』

持田さん講演の余韻に浸りながら、部屋
 に帰り「明日は早起きして近くを散策しよ
 うね。」と同室のMさんと約束し床に就きま
 した。

翌朝は、5時にセットしたアラートマスタ
 ー(振動式目覚まし時計)より早く目覚めて
 しまい(もちろんMさんも)、身支度をして
 目覚ましが発動する5分前に再度スタンバ
 イ。

「けっこう振動するね〜」「止めないと、どん
 どん激しく揺れるよね。」

ろう者にこの話をするところでは体験に
 なってないよ。」と、つつまれました。

ろう者2人を含む4人で渡月橋周辺を散
 策していると、車折(くるまざき)神社の文
 字を発見!

「そつえば、持田さんが帰り際に、京都の
 お勧めの場を教えてくださいましたよ。」

か嵐(あらし)の名前も書いてあるって言っ
 てたよね。」「嵐電(らんでん)に乗りいざ車折
 神社へ。

その境内社の芸能神社には、芸能人の名が
 記された朱色の玉垣が並んでいます。

お目当ての嵐(シヤニーズ)を同室のMさん
 と、文字通り、目を皿のようにして探しま
 した。

センターにいらつしやつた前ろうあ連盟理
 事長の安藤豊喜さんと小出さんを囲んで写
 真撮影後、バスは東映太秦映画村へ。

映画村では、嫌がる私を、聞こえないお姉
 さま2人が両脇をガツチリ固め・いえ優し
 くエスコートされながら!? お化け屋敷へ。

「聞こえるから怖いのよ」という2人の言葉
 に、音響効果ハッチリ!!と、納得。

呼び込みに誘われるまま、次は忍者シヨ
 ーが行われる芝居小屋へ。

薄暗くなった会場で、アクション時代劇が
 始まります。左隣に座っている2人は聞こえ
 ません。こんな時はどうすればいいの? ?
 錆付いた頭をフル回転させた結果、手を振
 りながら鑑賞することになりました。横だと

ちゃんと見えない? ?でもアクション時代劇
 だし:「けつぱん状? ああ、血判状ね。でも
 どう表すの?」「御庭番衆って聞いたことあ
 るけど、何者?」「あゝ情けない私。どなたか
 良いアドバイスをくださいませ。

お昼過ぎ、たくさんの思い出とお土産を
 乗せて、バスは呉に向け出発しました。
 まだまだ書き足りないのですが、これくら
 いで・

呉手話サークル「しお」の平田を見かけたら
 声をかけてください。熱く・熱く語ります。

(南部ブロック 平田 泉)



アイラブユーのためき

りれーとーく

佐伯ブロック

松岡作也佳さん



皆様こんにちは。佐伯区在住の松岡と申します。

大阪生まれの転勤族で、広島での生活は縁あって2度目です。(これまでに、大阪→埼玉→広島→岡山→広島と引っ越ししました。)手話を始めたキツカケは、まだ私が20代の若かりし頃、手話の1日講習会に参加したことです。時間は数時間で、内容は指

文字と簡単な挨拶などでしたが、「手話って、なんて魅力的なんだろうー!」と思いました。でも、その時は手話の勉強を始めずそれっきりになり、その後結婚や育児などがあり、手話とは縁のない生活を送っていました。広島への最初の転勤後、少し時間ができ、佐伯区のサークル「てまり」に通うようになりました。(「てまり」の皆様お元気でしたら幸いですか?その節はお世話になりました。仕事の関係で今は通えなくて残念です...)毎週の楽しい学習や行事(宮島へのレクリエーション、クリスマス会、小学校での手話教室)などを通して、手話の魅力を再認識しました。また、転勤族で知り合いの

少なかった私にとって、サークルでの多くの人との出会いは、とても嬉しいものでした。半年後、岡山に転勤。広報紙で見つけた手話講座とサークルに通い始めました。岡山では、難しくなる講座に苦戦し、手話の難しさ・奥深さにも気づき始めました。その一方で、サークルや講座では、また多くの人と出会うことができました。仲良くなった人と今も時々メールで近況報告しあうこ

とで励まされ、「彼女も頑張っているんだな」と、私もサボらず頑張ろう!」と思いました。今、私は、(岡山の講座で知り合った友人は、今は東京に引っ越し、サークルと講座で関東の手話を勉強中です。)

その後、私は3年で岡山から再び広島に引っ越し、今は手話講座と佐伯区のサークル「りぼん(朝の部)」に通っています。岡山と広島では手話が違っていたり、地名や固有名称(例えば「広電」「アストラムライン」「アルパーク」など)の手話がわからなかったり、講座のカリキュラムが違っていたり、戸惑うこともありました。でも、ものは考えよう!「いろいろな手話がおぼえられる!」と思って、楽しく(そして少し苦しむつ...)勉強を続けています。転勤を繰り返すうちに子供も成長し、学校のことなどもあって引っ越しも難しくなってきました。知り合いが増え、自然が豊か(海も山も近い!)で暮らしやすい広島に長くいられたらいいなと思います。でも、もし残念ながらもまた引っ越しすることになっても、手話は続けていきたいです。(いろいろな県の手話が覚え

られるといっプラス思考で……！）手話表現も読み取りもまだまだ未熟な私ですが、これからは行事や研修会などに、出来るだけ参加したいと思っています。今後どこかでお目にかかることがありましたら、どうぞよろしく願っています。

手話通訳者全国統一試験を目指す人たちの学習教材 10

2009（平成 21）年度 手話通訳者全国統一試験

テキスト&ビデオ セット料金 2,400 円

p.18～p.23 掲載省略

第 29 回広島県手話祭

第 5 回アイラブ作業所まつり

書籍案内

なんやろな、それ？ 手話「不明解説」あれこれ	1,050 円
手話通訳レッスン 初心者コース⑤	2,000 円
手話通訳ビデオ演習シリーズ 手話この魅力あることば 29	2,200 円

広通研のカレンダー

9/18(土)	平さんの講座～言語としての手話教育	二葉公民館	13時半～16時
19(日)	〃	二葉公民館	10時～15時
25(土)	自主学習会	手話センターひろしま	10時～12時
10/2(土)	教育フォーラム	安芸区地域福祉センター	10時～16時
3(日)	アイラブ作業所まつり	吉島福祉センター	
9(土)	会員研修	呉市つばき会館	10時～12時
〃	理事会		13時～16時
11(月)	DVDの手話語りを見る会	手話センターひろしま	13時～15時
13(水)	絵手紙教室	手話センターひろしま	10時半～12時
16(土)	手話検定 5, 4 級		
17(日)	手話検定 3, 2 級		
23(土)	手話検定 準 1, 1 級		
24(日)	DVDの手話語りを見る会	手話センターひろしま	13時～15時

◇ 広通研の行事は、準備の都合上、申込みをして参加してください。申込みをしたものの都合で欠席をする場合は早めに連絡をお願いします。

みなさんからの旅日記、ご意見、行事に参加しての感想文などお待ちしております。

H

編集後記

◇全通研 in 埼玉に参加。

5月の代議員会は免疫力の低下とかでマスク姿をチラッとお見かけしただけの市川恵美子会長がすっかり回復され、入門講座で堂々の市川節を展開されたのと、熱っぽくエネルギーッシュな画風のマンガの家の山本おさむ氏が、紙面とちがって静かでむしろ淡々とした語り口ながら世の中の矛盾や課題を鋭く指摘されたお話は、とても印象的でした。行ってよかった。A



HKT (通巻966号) 通信318

発行 広島聴覚障害者定期刊行物協会
広島市南区比治山本町11-2

編集 特定非営利活動法人

広島県手話通訳問題研究会

広島市東区光町 1-11-5-508

電話 082-568-6770

FAX 082-568-6771

年間購読料 2000 円 (一部 200 円) 正会員の購読料は会費に含む